

じょくそう 褥瘡(床ずれ)についてのお話

褥瘡(床ずれ)とは、体重の集中するところの骨と、寝具に挟まれた皮下組織が押されて、血の流れが悪くなり、皮膚やその下にある組織が死んでしまうことを言います。

床ずれがしやすい部位とは？

骨や軟骨が突き出たところ(例えば、肘・腰・踵など)が床ずれのしやすい部位です。

また、自分で寝返りができない方や麻痺のある方・栄養状態の悪い方は、床ずれがしやすい状態にあります。

床ずれができると、どうなるんだろう？

床ずれは痛みを伴います。また、きちんと対処をしないと進行も早く、治るのに数年かかる事もあります。そのため、十分な予防をし、できてしまった方には早い段階で対策が必要です。

そこで……

褥瘡対策チーム

当院では、全入院患者さんの褥瘡予防対策を院全体で取り組んでいます。

床ずれ予防に適した寝具の選択や、自力で寝返りが打てない方への援助やケア方法等の実施、必要な栄養量の検討をチームで行い、患者さんひとりひとりに合った褥瘡予防対策を行っています。

対策チームは医師・看護師・管理栄養士・薬剤師によるメンバーで構成され、院内全体の回診を毎月2回実施し、その方にあった予防対策や、処置・ケアの提供をしています。



さらに……



皮膚・排泄ケア認定看護師

当院には、褥瘡ケア・予防を専門にした「皮膚・排泄ケア認定看護師」がおります。褥瘡ケアに必要な専門の知識と技術を看護スタッフへ指導し、適切な褥瘡ケアと予防に努めています。

また、ストーマ(人工肛門・人工膀胱)ケアや、失禁の患者さんに対する排泄に伴う専門的なケアを行って、患者さんの生活支援と向上に努めています。

♪ お問い合わせ先 看護部 ♪

♪ ご希望の方には『多摩南ミニ通信』を面会受付でお渡ししております。 ♪